

My City Kawaguchi マイシティかわぐち



1/8(金)

「おうちに帰ろう」 外出自粛の呼びかけ街頭活動

緊急事態宣言の発令を受け、市長が大野知事、川口商工会議所の伊藤会頭とともに夜8時前のJR川口駅前でチラシを配り、不要不急の外出自粛を呼びかけました。



1/12(火)

川口工業高等学校がごみ拾い日本一！ 「スポGOMI甲子園2020」優勝報告

昨年11月に墨田区で行われた「高校生ごみ拾い日本一」を決めるスポGOMI甲子園全国大会(参加数25チーム)で優勝を果たした県立川口工業高等学校掃除部の生徒3人が優勝報告をしました。



▲写真提供：テレビ埼玉

1/11(祝) はたちの集い

分散開催を予定していた「令和3年はたちの集い」は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮しリリアでの式典を取りやめ、川口西公園で記念品の引き換えのみを実施しました。

また、奥ノ木市長や実行委員からのメッセージをオンライン配信しました。



はたちの集い実行委員

私たちは実行委員が全員で考えた今年のはたちの集いのテーマは「百花繚乱」あつまれ！新成人一でした。密を避けて集う新成人一人ひとり、それぞれの道で花開き、頑張っているという強い気持ちをこの言葉に込め、準備を進めてきました。

年末年始の新型コロナウイルス感染症再拡大を受け、式典を目の前にして中止せざるを得なかったことはとても残念でしたが、新成人とその家族、地域のかたがたを守るためのやむを得ない決断だったと思います。

記念品の引き換えに参加した新成人は、消毒や間隔をあけた整列にも協力的で、皆しっかりとマスクを着用し、節度を持って懐かしい友人との再会を喜んでいました。

会場にはマスクの上からでもわかる笑顔や振袖の花が咲き誇り、少しでもこのような場を作れたことは本当に良かったと思います。



実行委員長
山崎太朗さん

みんなでつくる 川口の元気

vol.73

皆さん、こんにちは。

さて、今回は、昨年末に完成した川口市立高等学校のアリーナ棟を紹介したいと思います。

屋内運動施設であるアリーナ棟はS棟とN棟があり、S棟はバスケットボールコート3面、観客席480席を完備した大アリーナをはじめ、ミーティングルームや宿泊研修室などを備えており、N棟は、それぞれ2面を備えた柔・剣道場や小・中アリーナで構成された施設となっています。これは全国的にみてもトップクラスの設備を誇っており、県大会や関東大会、さらには全国大会も開催可能な環境となっています。私は、文武両道を理念とする本校にふさわしい充実した施設を整備できたことをうれしく思うとともに、生徒の皆さんが部活動に全力で取り組み、近い将来このアリーナで開催されるかもしれない大きな舞台で大いに活躍していただきたいと思っています。

今後は既存の体育館等を解体後、400m陸上トラック、人工芝を備えたグラウンドやテニスコートなどの屋外施設整備を進め、今年8月末までに完成する予定となっています。

川口市立高等学校ではこの春、3年間をこの学校で過ごした生徒が、初めて卒業を迎えます。また、4月から、従来の理数科及び普通科、そして、文理スポーツコースを改編したスポーツ科学コースが誕生するほか、本市初の中高一貫校として附属中学校が開校します。

私は、この川口市立高等学校が、本市の子どもたちが憧れるような学校となり、「教育都市川口」のシンボルとなるべく、今後も教育環境の整備に努めてまいります。そして、ここで学ぶ生徒一人ひとりが勉強やスポーツなど、それぞれの道で輝き、未来の担い手として思い切り羽ばたくことができるよう、全力で支援してまいります。



川口市立高等学校 アリーナ棟 ついに完成！

川口市長 奥ノ木信夫



12/24(木)

大道温貴投手(広島東洋カープ ドラフト3位) が市長を表敬訪問

プロ野球・広島からドラフト3位指名を受けた川口市出身の大道投手(八戸学院大)が市長を表敬訪問。「ストレートとスライダーなどの球種を武器にチームのために頑張っていきます」と意気込みを語ってくれました。



12/21(月)

川口子どもクラブ育成会が 「歳末たすけあい募金」を寄附

各家庭などから寄せられた「歳末たすけあい募金」を川口子どもクラブ育成会の各部代表の小学6年生が直接市長へ手渡しました。



暮らしに役立つ ぜひご利用ください

キラリ川口情報メール



市広報番組「ふれあい川口」

J:COM川口・戸田/J:COM埼玉東 2月1日～7日
(月～金曜日12:00～12:30、土・日曜日9:00～9:30)
市ホームページ 2月1日～